

2021年1月13日

各 位

会社名 マックスバリュ西日本株式会社  
代表者名 代表取締役社長 平尾健一  
(コード番号 8287 東証第2部)  
問い合わせ先 取締役管理担当 伊渡村直樹  
(電話：082-535-8494)  
当社の親会社 イオン株式会社  
代表者名 取締役兼代表執行役社長 吉田昭夫  
(コード番号 8267 東証第1部)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、2020年10月7日に公表した2021年2月期通期(2020年3月1日～2021年2月28日)の業績予想を修正いたしますのでお知らせいたします。

記

### 1. 2021年2月期(通期)連結業績予想の修正

(百万円未満切捨て)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	550,000	5,500	5,700	1,000	19.05
今回修正予想 (B)	560,000	8,300	8,600	3,000	57.15
増減額 (B-A)	10,000	2,800	2,900	2,000	-
増減率 (%)	1.8	50.9	50.9	200.0	-
(ご参考)前期実績 (2020年2月期)	542,990	2,742	3,172	△5,327	△101.48

### 2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染拡大により消費行動の制限を余儀なくされた状況下、当社グループは地域のお客さまの「食」を支えることを使命として店舗でのあらゆる感染防止対策を講じながら営業してまいりました。お客さまの「食」に対する行動様式の変化、とりわけ外食を控え家庭内で調理をする「内食」需要が増加したことで生鮮食料品をはじめ、冷凍食品やインスタント食品など簡便調理商品の販売点数が伸長しております。既存店売上高前年比の伸長率は下半期に入り緩やかになりつつありましたが、第3波の感染拡大状況となってい

る現在は再び上昇してきており、売上高、売上総利益高は計画を上回る業績で推移しております。

一方、販売費及び一般管理費はほぼ計画内に推移している状況を踏まえ、通期での連結営業収益及び同営業利益、同経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は想定を上回る見通しとなったため、2020年10月7日に公表いたしました通期連結業績予想を修正いたします。

当社グループは今後もお客さま、従業員の安全・安心を第一に、地域になくてはならない店舗づくり、お客さま満足を追求してまいります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって業績予想数値と異なる場合があります。

以上